

06



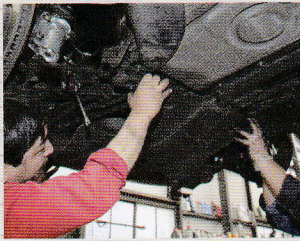
併行してスタビリンクロッドも交換。まずは元々付いていたスタビリンクロッドを外します。スタビリンクロッドは上下2カ所のナットで固定されています。

04



スタビライザーの固定を外して浮かし、スタビブッシュを抑えているブラケットも外すと、このようにスタビブッシュを外すことができます。

03



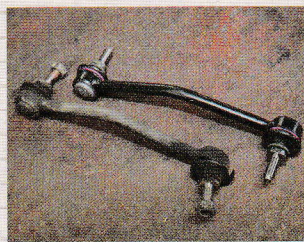
フロントタイヤを左右ともに外し、アンダーカバーも外してしまいます。このアンダーカバーを外すというのはボルシェの下回りの各種作業では必須です。

01



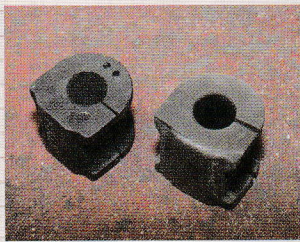
今回は少々重作業のため、2人のメカさんが作業してくれました。左がメカ歴20年ほどの尾鍋竜也さん。右が37歳だけれど一番の若手である伊藤慎也さん。

07



外したスタビリンクロッド(下)とボルシェ純正の新品(上)。

05



外したスタビブッシュ(右)とボルシェ純正の新品(左)。元々付いていたものはそれほど状態が悪く見えませんが、かなり硬くなっている状態でした。

今回交換するのはこれだけのパーツ。右上から時計回りにボールジョイント、スタビリンクロッド、スタビブッシュ、後ろ側と前側のロアアームブッシュ。

02



機関系のリフレッシュが着々と進みつつある964カブリオレ。前回から足回りのブッシュ類のリフレッシュに着手。RRということで、より負担が大きいリア側からスタートし、ヒドかった突き上げが緩和されるという効果が得られた。今回はフロントのブッシュ類も新品に交換。アライメントは暫定仕様だが、その効果は想像以上だった!

ポルシェ964カブリオレMT車 Vol. 8

新車に戻すぞ How Much!

文●加賀啓伺 撮影●益田和久
取材協力●スピードジャパン (tel.03-3555-8865 <http://www.speedjapan.co.jp/>)
ナガセ自動車 (tel.052-361-6270 <http://www.nagase-jidosya.co.jp/>)

964はもうろんりアエンジン。動いていなくても重いエンジンがリアにドーンとついているワケだし、加速中やコーナリング中にはさらに大きな負担がリア側に掛かる。そこで前回とは、リア側のダンパーのアップバウマウント、スタビブッシュ&スタビリンクロッドをそれぞれ新品に交換。第5回目にダンパーをビルシユタインに交換した後、より顕著に感じるようになった突き上げのヒドさが多少緩和された。と、ここまでは前回報告した通り。実はその後、高速道路を走ってみたところ、高速コーナリング時の安心感が大幅に高まっていったことも判明した。そして今回はフロント側に着手。スピードジャパン小澤社長がチョイスしたのはスタビリンクロッド、ボールジョイント、スタビブッシュがボルシェの純正。ロアアームブッシュに関しては純正の供給が止まっていたため、モータースポーツで活躍するパワーフレックスのものを使うことにした。小澤社長によると純正パーツは去年の秋頃から国内欠品のものが増えてきているらしい。これは特に2世代以上の車種に顕著だそう。

2世代前というとボルシェで言えば996。その前モデルの964になると、もうクラシックカーの域に入っているのかも。実際964のパーツもないものが増えてきており、しかも年々値上がりしているようだ。もはや値段の高い安いではなく、あるうちに買っておかないと本当に手に入らなくなるような状況。早い者勝ちなのだ。さて、尾鍋メカと伊藤メカが息の合ったコンビでバリバリ作業を進めていく。しかし問題が発生。ロアアームブッシュはロアアームと一体式で打ち抜けない構造だった。つまり964の場合、ロアアームブッシュが劣化したとなると、ロアアームごとASSY交換となるワケだ。ではなぜパワーフレックスにはロアアームブッシュが存在しているのか。このブランドはモータースポーツ系ノーマルのロアアームからなんとかブッシュを抜き、同ブランドのものに交換することにより、よりスポーツ性を高めたいという限られたユーザーのために用意しているのだそう。パワーフレックスのブッシュへの打ち替えも無事終了した964に小澤社長が試乗。高速走行もこなして戻ってきた顔がニンマリしている。「激変しました。こいつはスゴい。ハンドリングがクイックになったし乗り心地もイイ。アライメントは暫定のものだけれど、わだちでハンドルを取られることもないしブレもない。まさにイイこと尽くめです。ダンパー替えるよりもブッシュ交換をしましう!!と言いたいぐらいです!」リア側も効果があったが、ブレーキング時やコーナーへ入っていく時にステアリングを切る際、大切な仕事をすけるフロント側は、さらに効果が大きく感じられたようだ。次回はアライメントを取り直す予定だが、それによってさらに良いフィーリングが得られるのは間違いない。いまから楽しみだ。

ダンパー交換より先にこつち!?
ブッシュ類の交換で印象が激変!

さて、尾鍋メカと伊藤メカが息の合ったコンビでバリバリ作業を進めていく。しかし問題が発生。ロアアームブッシュはロアアームと一体式で打ち抜けない構造だった。つまり964の場合、ロアアームブッシュが劣化したとなると、ロアアームごとASSY交換となるワケだ。

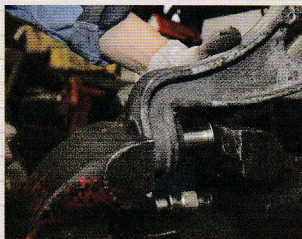
ではなぜパワーフレックスにはロアアームブッシュが存在しているのか。このブランドはモータースポーツ系ノーマルのロアアームからなんとかブッシュを抜き、同ブランドのものに交換することにより、よりスポーツ性を高めたいという限られたユーザーのために用意しているのだそう。

パワーフレックスのブッシュへの打ち替えも無事終了した964に小澤社長が試乗。高速走行もこなして戻ってきた顔がニンマリしている。

「激変しました。こいつはスゴい。ハンドリングがクイックになったし乗り心地もイイ。アライメントは暫定のものだけれど、わだちでハンドルを取られることもないしブレもない。まさにイイこと尽くめです。ダンパー替えるよりもブッシュ交換をしましう!!と言いたいぐらいです!」



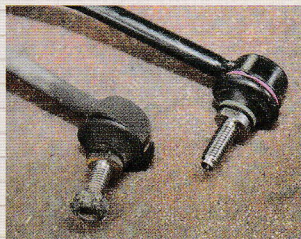
尾鍋、伊藤の両メカニックが手際良く組み付けていきます。



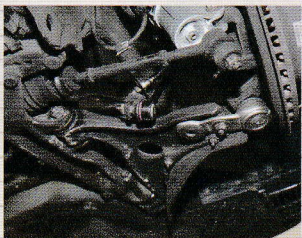
前側用ロアアームブッシュも同様にゴム製のブッシュを最初にロアアームに組み込んでおき、金属製のカラーを圧入します。



こちらは後側用のPowerflex製ロアアームブッシュ。ワッシャーで挟み込む構造自体がポリッシュ純正とは既に違っているのが分かります。



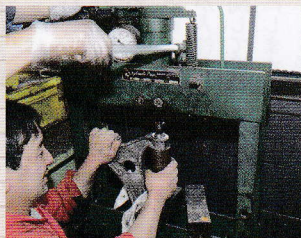
元々付いていたスタビリンクロッドは上側固定部のゴム製ブッシュに亀裂が入っていました。これでは異音や振動が発生する原因になります。



フロント足回りのブッシュ類交換が完了。ロアアームブッシュを前側、後側ともに打ち替え、スタビリンクロッドやボールジョイントも新品になりました。



完成した右フロントのロアアーム。ブッシュを外す時の苦労に比べ、意外なほどスムーズにブッシュ&カラーが入りました。



前側、後側ともにロアアームブッシュを打ち替えます。これが大変な作業でした。特に後側はブッシュが金属で覆われており、非常に困難でした。



ロアアームブッシュを打ち替えるためにはまずロアアームをボディから外してしまいます。ここまではそれほど大変な作業ではありませんでしたが…



各部を増し締めしていきます。



後側用ロアアームブッシュの取り付け部前後にワッシャーを噛ませ、ロアアームをボディへと装置していきます。



打ち抜いた前側用ロアアームブッシュ(右)とPowerflexの前側用ロアアームブッシュ(左)。元々付いていたもののゴム部分には亀裂が入っていました。



奥側を外したロアアーム。手に持っているのがPowerflexの前側用ロアアームブッシュと金属製カラーです。



ブレーキローター冷却用のエアガイドやアンダーカバーを元通り組み付ければ完成です。



こちらは取り外したボールジョイント(下)とポリッシュ純正の新品(上)。元々付いていたものは新品と比べて動きに引っ掛かる感じがありました。



打ち抜いた後側用ロアアームブッシュ(右)とPowerflexの後側用ロアアームブッシュ(左)。

【今月の作業例】

●パーツ代(定価→SJ価格/いずれも税込み)

フロントスタビリンクロッド(左)	21,840円	→	17,077円
フロントスタビリンクロッド(右)	21,840円	→	17,077円
ボールジョイント(左右)	27,195円×2	→	21,899円×2
フロントスタビブッシュ	1,312円×2	→	1,002円×2
フロントロアアームブッシュセット前部(Powerflex製)			13,072円
フロントロアアームブッシュセット後部(Powerflex製)			15,351円

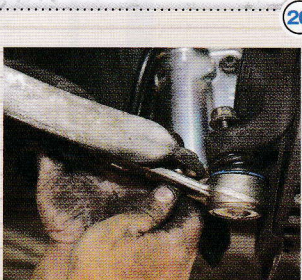
●工賃

フロントスタビリンクロッド交換	8,400円(左右で)
ボールジョイント交換	18,900円(左右で)
フロントロアアーム脱着	25,200円(左右で)
フロントロアアームブッシュ打ち替え	21,000円(1台分)

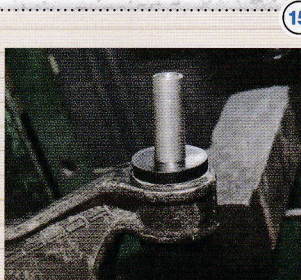
※フロントロアアームブッシュ打ち替えとフロントスタビリンクロッドおよびボールジョイント同時交換の場合は割引あり。

●合計 181,939円

※SJスピードショップ



ボールジョイントをロアアームに固定します。



Powerflexの後側用ロアアームブッシュを両側から挟み込む形でロアアームの取り付け部に組み込み、金属製のカラーを圧入します。

担当SHOP



ナガセ自動車

本店:新車中古車センター

名古屋市中川区昭和橋通6-33
tel:052-361-6270

サービス工場

名古屋市中川区昭和橋通6-33
tel:052-361-6271

飛島店

海部郡飛島村大字梅之郷字宮東9番
tel:05675-2-1300

ナガセ自動車は、ヒュンダイ、三菱自動車、メルセデス・ベンツ、BMW、ボルシェなどの新車・中古車販売と自動車修理、自動車保険、板金、塗装など様々な商品とサービスを提供しているプロショップ。国道1号線を名古屋方面から蟹江方面に向かい、庄内川約2km手前の国道線沿いの北側。「ナガセ自動車」の大きな看板が目印。サービス工場は一本北側の道沿いにある。